

乾電池で動作させる真空管ラジオ 0-V-1 部品キット版

特徴

簡単に作れる様基板は両面 FR-4 を使用
初めての真空管工作に最適
再生検波+増幅 1 段
3 極複合管 1 本
12V アルカリ積層電池 4 本付属
単三電池 4 本とケース等をご用意ください



部品表

Used	Part Type	Designator
1	6N2 真空管	V1
1	0 (線くず)	R5
1	2.0M (赤黒緑)	R3
1	5~10K ホリューム	VR1
1	500K ホリューム	VR2
1	10K1/2W (茶黒橙)	R4
2	200K1/2W (赤黒黄)	R1 R2
1	10PF	C1
3	100PF100V (101)	C4 C5 C6
3	0.1uF100V (104)	C2 C3 C8
1	未実装	C7
1	ポリバリコン	VC1
1	バーアンテナ	L1
4	12V バッテリホルダ	BT2 BT3 BT4 BT5
1	6V バッテリホルダ	BT1
1	セラミックイヤホン	LS1
4	12V 23A 電池	
1	バリコンツマミ (ネジツキ)	
2	ホリュームツマミ	
2	バリコン取り付けネジ 2.6mm	
3	パネル用タッピングネジ 3x16	
2	BT1 取り付けタッピングネジ 3x10	
4	BT2- 取り付けタッピングネジ 2x8	
1	LED 赤 3mm	
1	LED 用抵抗 4.7K	
1SET	バーアンテナフォルダセット	
1	メタルパネル	
1	OSB (合板)	

お客様が用意するもの

- 4 単三電池
- 線材

問合せ先

製造 販売

合資会社エフエーエル 通販事業部

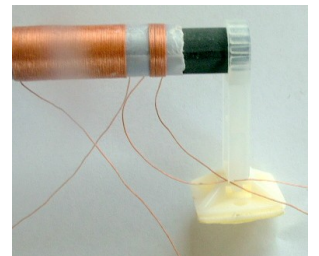
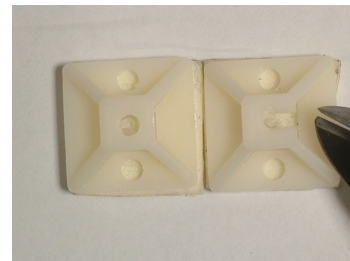
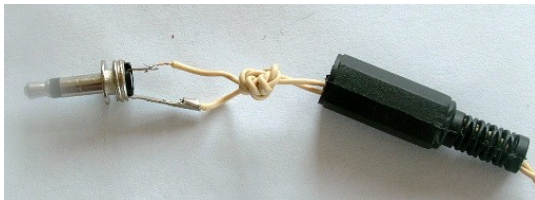
124-0014 東京都葛飾区東四つ木 4-33-1 光陽ハイム 3F

Mail info@7777777777.net

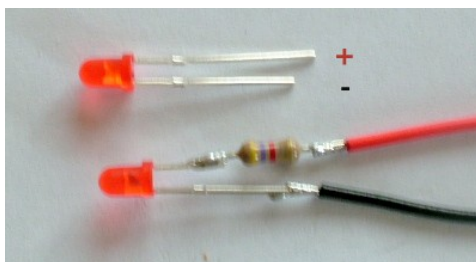
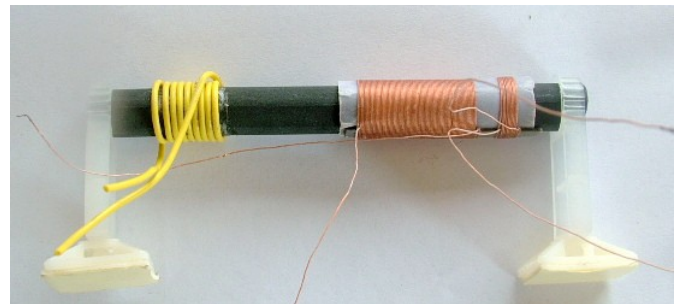
下準備



ネジの種類
パネル用 3x16
単三 BOX 用 3x10
A23 BOX 他 2x8
バリコン取付 2.6x5

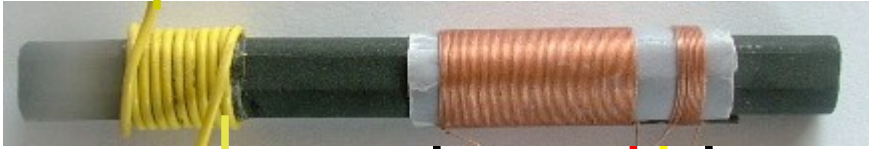


下穴 23A (12V) は1Φ
単三は2.5Φ



実体配線図

ロングアンテナ



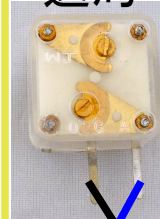
10T線を巻く

ショートアンテナ

LEDはオプション

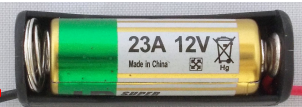
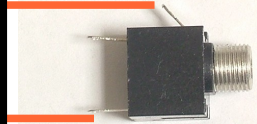
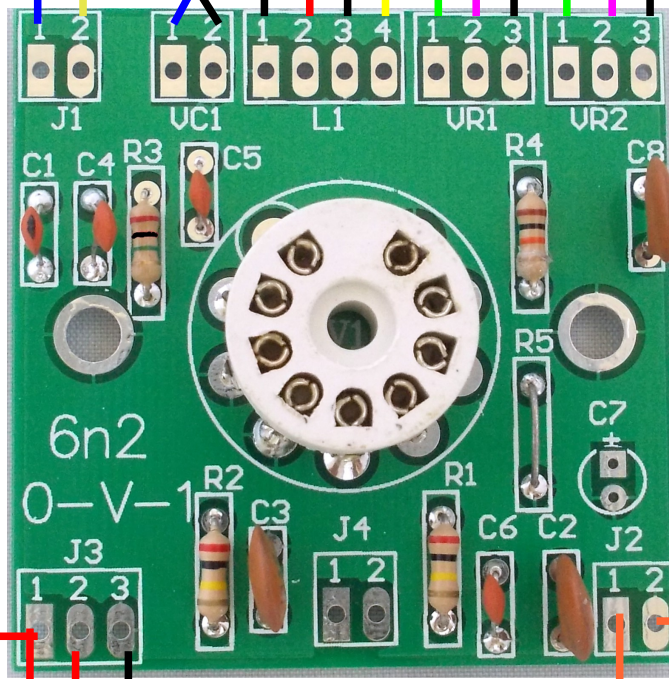
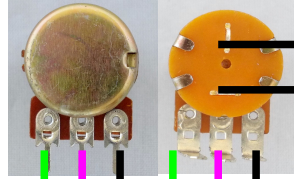


選局



再生

音量+電源スイッチ



作り方

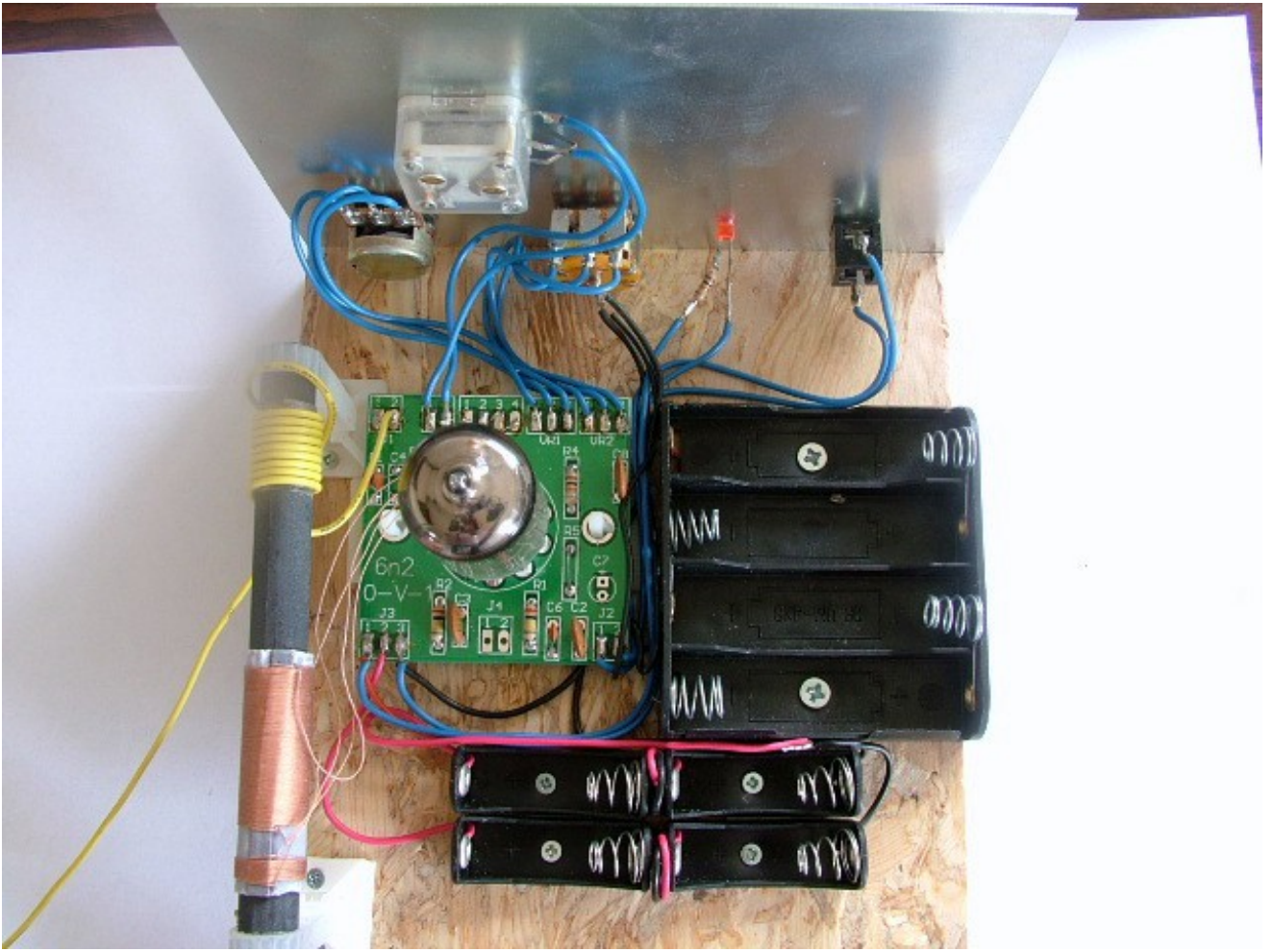
- 1: プリント基板に抵抗、コンデンサ、真空管ソケットの順に半田付けしてください。真空管ソケットは仮留めを行い真空管が基板に対し垂直になるよう半田付けしてください。
- 2: 実体配線通り配線してください。
- 3: 部品キットご購入の場合、ケース、ネジ類 LED 類は同封されておりません。別途購入してください。また、バリコンの取り付けネジが長い場合、バリコンを壊してしまいます。壊したバリコンを保証要求はお受けいたしませんのでご注意ください。

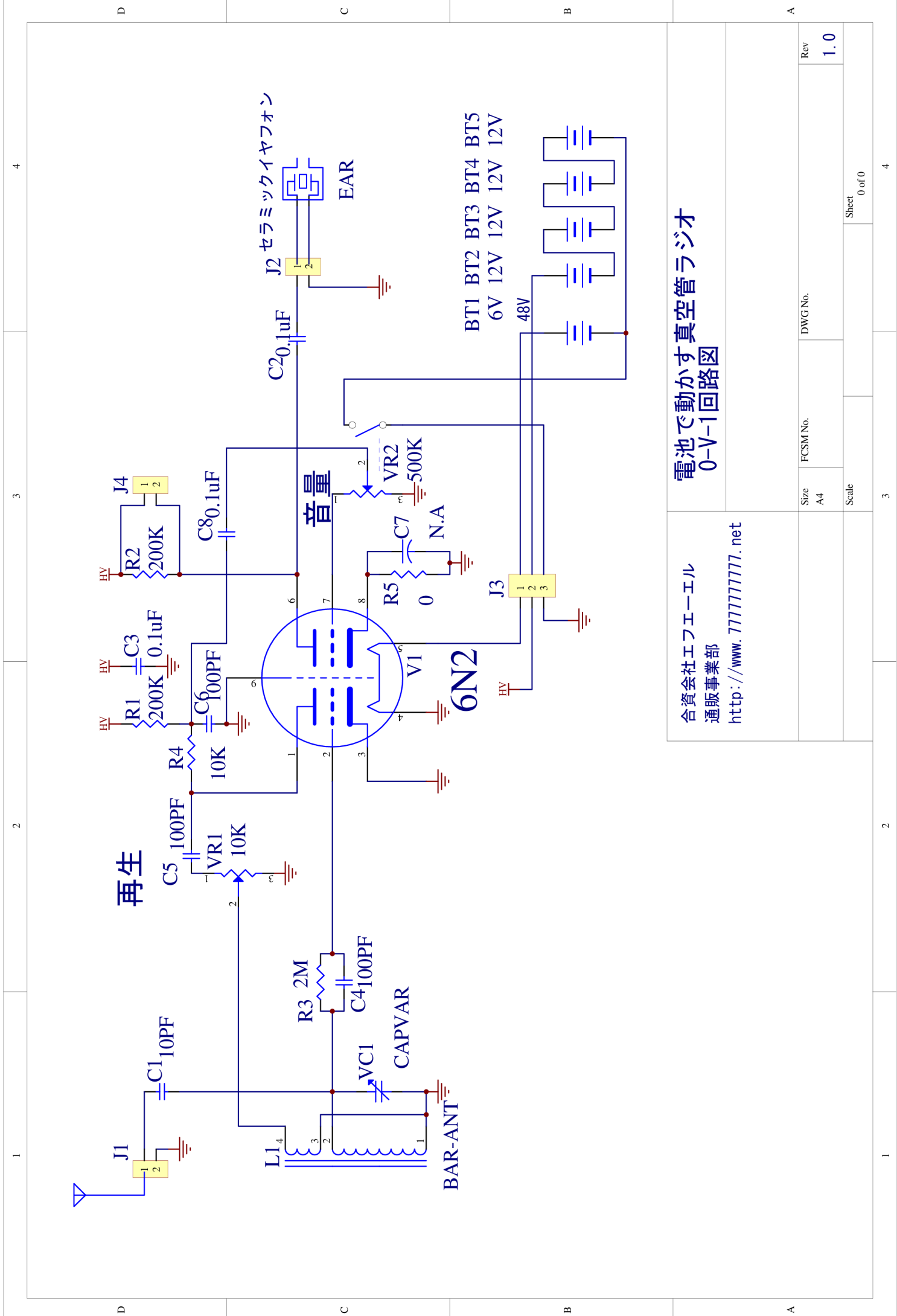
受信方法

- 1: 音量、再生つまみを時計回りに回し、バリコンのつまみをゆっくり回してください。
- 2: 電波を受信すると、音声とピー音が混ざった音が聞こえるので、発振が止まる様に再生つまみを時計回りと逆に回す。
- 3: 再度バリコンを微調整し、一番大きな音が最高感度の受信状態です。
- 4: 再生が深く発振状態の場合、発振周波数によっては、電波を発射します。発振が確認された場合、速やかに再生レベルを下げてください。
- 5: ヒーター用電池は 300mA 以上電流が流れます。環境に配慮し充電できる2次電池の利用をお勧めします。

ご注意

- 1: 本商品は組み立てを楽しむラジオキットです。使い方を誤ると思わぬ事故につながります。商品の性質上、製作、使用による、いかなる障害と事故等に対し保証する事はできません。事故を含む保証が無い事に承諾いただけない場合、製作せず、速やかに返品してください。
- 2: 本受信機は再生式検波方式な為、普通のラジオ受信と異なります。また、ゲルマラジオよりは高感度ですが、電波が弱い地域では外部アンテナが必用です。ショートアンテナは A、ロングアンテナは B を接続してください。ショートアンテナは高感度ですが、最高受信周波数が下がる、安定性は B に及びません。B は感度が落ちますが選択と安定が良いです。それでも感度不足の場合、ゲルマニュームラジオが聞こえる程度のアンテナをご用意ください。
- 3: 再生が深く、発振状態の場合、発振周波数によっては、電波を発射します。発振が確認された場合、速やかに再生レベルを下げてください。
- 4: ヒーター用電池は 300mA 以上電流が流れます。環境に配慮し充電できる2次電池の利用をお勧めします。
- 5: 電池をショートさせると危険です。やけど、爆発の危険が伴います。
- 6: 小さいお子様がいらっしゃる場合、セットを手の届かない場所でご使用ください。また、製作中に出る、線の切りくずはとても危険で誤飲や怪我に繋がります。ご注意ください。
- 7: 個人のお客様に限り、往復の送料及び部品代、代引き手数料を負担していただければ、修理、調整を行なえる場合がございます。お問合せください。





電池で動かす真空管ラジオ
0-V-1回路図

合資会社エフエーエル
通販事業部
<http://www.777777777.net>

Size A4	FCSM.No.	DWG.No.	Rev 1.0
Scale	Sheet 0 of 0		